



細木 病院

えんげ 「こえと嚥下のセンター」開設

センターの概要

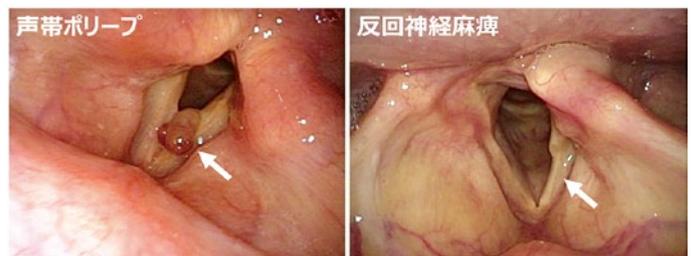


こえと嚥下のセンター長
ひょうどう まさみつ
兵頭 政光
(前高知大医学部教授)

発声（話すこと）や嚥下（食べること）は、人にとって基本的かつ極めて重要な機能です。発声が障害されると、人と人とのコミュニケーションがうまくできず、ひどい場合には社会生活や就業に大きな支障が出ます。また、嚥下が障害されると生きる楽しみの一つである食べることが満足にできず、さらに、誤嚥による誤嚥性肺炎を反復するリスクもあります。発声や嚥下を主に担う器官は、のど（咽頭および喉頭）であり、このたび**発声や嚥下の障害を一元的に診療する「こえと嚥下のセンター」を立ち上げました。**以下に、具体的な病気や診療の概要を紹介します。

【こえ（声）の障害】

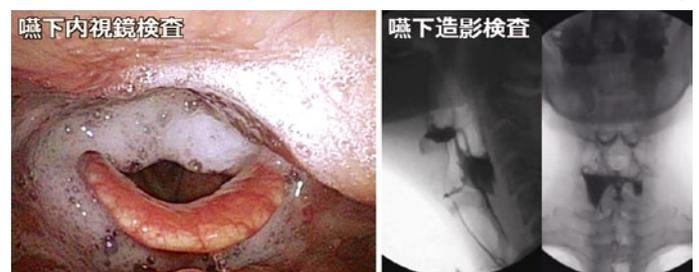
発声とは、声帯が閉じた状態で肺からの呼気流により声帯が振動することで生成される空気の波です。このため、声帯がきちんと閉じなかったり、規則的に振動しなかったりすると、声がかすれたりガラガラ声になったりします。声帯ポリープ、声帯結節、声帯のう胞、喉頭がん、急性・慢性喉頭炎、発声時に声帯がけいれんする痙攣性発声障害などが代表的な疾患です。また、甲状腺がんや肺がん、胸部大動脈瘤などにより声帯を動かす神経（反回神経）が麻痺して声がかすれ、それによってこれらの病気の診断に至ることもあります。当センターでは、声の異常の原因を内視鏡検査や声の音響分析などにより診断し、病気に応じて薬物治療、発声訓練（音声治療）、手術などを行います。



【嚥下の障害】

嚥下とは、食物を口から胃まで送り込む一連の運動ですが、食物の通過路である咽頭は、気道である喉頭や気管とつながっていますので、嚥下の際には、喉頭や気管に入らないようにしながら、食道へ食物を送り込む必要があります。この交通整理は、延髄にある嚥下中枢によってコントロールされる精密かつ複雑な反射運動により行われますが、**脳卒中、種々の神経・筋疾患、頭頸部外傷、頭頸部がん、加齢などさまざまな原因により障害されます。**嚥下障害に対してはまず、嚥下内視鏡検査や嚥下造影検査によりその原因と障害様式を診断します。そして、その結果に応じて、適切な栄養管理や気道管理、誤嚥しにくい食形態の選択、嚥下リハビリテーションなどを行います。また、高度の嚥下障害に対しては、誤嚥性肺炎を防ぐための手術を行う場合もあります。当センターでは、安全な経口摂取と食べる喜びの回復を支援します。

まずは、お気軽にご相談ください。**（耳鼻咽喉科）**
【こえと嚥下のセンター】 TEL 088-873-3806



時 事
エッセー

ハンバーグ大好き

今年も、ロシアのウクライナへの進攻が続き、イスラエルのパレスチナ進攻が続いて、世界では戦争が止むことはない。今から78年前の我が国の敗戦時には、私は5歳だった。何も無い焼け野原の高知で、祖母や母は、私たちにひもじい思いをさせないように、随分心配して、自分は食べなくても、私たちには食べさせてくれた。そんなことは、子どもは理解してなくて、随分、文句を言ったのではないかなあと、今になって、後悔している。

母が食べさせてくれた料理の中でも、ハンバーグステーキが大好きだった。終戦直後、母が私たちに栄養のある物を食べさせようとして考案したのが、安価な豆腐を多く使ったハンバーグだった。物不足が著しい終戦直後だったので、もちろん、高価な肉はほんの少しだっただろうが、その香ばしい肉の香りが、小学生だっ

た私の食欲をそそったものだった。

ハンバーグ・ステーキの名前の由来は、ドイツのハンブルグ由来の料理だということは誰でも知っているが、元々は13世紀にヨーロッパに攻め込んだモンゴル帝国のタタール人が食べていたタルタルステーキという生肉料理が起源らしい。しかし、文献的には、ローマの時代の料理本『アピシウス』にも、記述があるらしいので、挽肉料理は随分昔から食べられていたようだ。私の孫たちも大好きだし、概して子どもは大好きである。今では、ファミリーレストランのメイン料理の一つになっている。

しかし、我が国ほど、いろいろな各国の料理を上手にアレンジして食べている国は少ないのではないかと思っている。しかも、広く一般的に安価に食べられるから、今晚も孫たちが来たら、ご馳走するかなあ。



仁生会理事長
細木 秀美

仁生会

「細木病院グループ」よさこい復活！

高知から世界へ広がっているよさこい祭り。“地域に根付いた病院であることの一助になる”を目的に、2001年から「細木病院グループ」は、連続で参加してきました。



車瀬公園での練習風景

も、不参加。そして、復活の今年。チームの構成は、病院職員、家族（特に子ども）、友人が多くを占めており、踊り子さんは60人集まっています。他のチームで踊っていた地域の方は、「練習の段階から、楽しい。細木で踊れてよかった」と言われていました。

まだ、今年の本番も迎えていないのですが、来年は参加20周年です。踊り子さんは、すでに来年の抱負を語り出す始末で、「チーム名を、“ほそぎ”にしたら、みんなが入って来やすい」「大旗を、もっと大きいのにしたら、超かっこいい」「生バンドで、盛り上げよう」「曲は、少しゆったり目で」など、言いたい放題で、日々練習しています。車瀬公園の練習では、公園内のごみ拾いをし、地域住民からも「頑張ってるね」とよく声を掛けてもらっています。よさこいのいろんな賞を狙うのではなく、「和」を大事に、地域から愛されるチーム。一糸乱れず整列をして踊ることを目指すのではなく、大人も子どもも、一緒に笑顔で楽しめるチーム。そんな「細木病院グループ」が復活しています。異常な暑さの中、2歳から7歳が18人も居て、当日は、熱中症予防に“霧吹き隊”が大活躍することでしょう。純真、お馬のパフォーマンスもお楽しみ！かなりアットホームな「細木病院グループ」をぜひ応援してください。



RKC高知放送「こうちeye」で紹介されました！

(よさこい実行委員会 廣井三紀)



細木病院

看護学生インターンシップ開催！



病院概要を熱心に聞く看護学生

4月27日（土）、5月25日（土）の2回にわたり、細木病院看護学生インターンシップを開催しました。これは、県内の看護学生に「来て、見て、感じて」好きになるをコンセプトに、SNSや噂話を信用するのではなく、自分の目で見て確かめてもらうことを目的に、今年度初めて企画したイベントです。

参加者は、龍馬看護ふくし専門学校、高知学園短期大学、近森病院附属看護学校、高知開成専門学校、高知中央高校等、延べ16名の参加がありました。

参加者は、龍馬看護ふくし専門学校、高知学園短期大学、近森病院附属看護学校、高知開成専門学校、高知中央高校等、延べ16名の参加がありました。

インターンシップでは、細木病院の概要、看護部の教育体制や福利厚生などを説明しました。その後、病棟や外来、ハートセンターを見学し、「見て、感じて」もらいました。ハートセンターでは院長先生より実際に機械を動かしてもらったり、カテーテル室での患者さんの対応の仕方や看護師の動き等について説明していただきました。



ほそぎハートセンターを見学

そして、参加者と先輩看護師とのコミュニケーションの時間も設け、先輩看護師の出身校からの参加者とマッチングし、気兼ねせず会話ができるようにしました。当院の魅力や国家試験対策について話していましたが、時間がたつにつれ、看護学校の教員の話など、先輩看護師との共通の話題で話が弾んでいました。先輩看護師にとっても、リフレッシュできた時間になったと思います。最後に参加者へのアンケート結果をご紹介します。

1. 病院・看護部概要等の説明等で印象に残ったのは何ですか？

- ・教育にとっても力を入れていること
- ・休暇制度も多く、仕事とプライベートの両立ができる環境等

2. 就職するにあたってあなたは何を重要視されますか？

- ・教育体制、人間関係、福利厚生、休日等

3. インターンシップに申し込んだ動機はなんですか？

- ・かるぽーとで開かれた病院説明会で看護体制などを聞き、現場を自分の目で見たかった。
- ・細木病院に就職を希望しており、雰囲気や卒業生の話を聞いてみたいと思った。
- ・病院の見学を通して就職後についても考えたかった。
- ・就職活動につなげるため。

等、多くの意見がありました。インターンシップを開催することにより細木病院の魅力を発信し、選んでもらえる病院になるための活動を、今後も行っていきたいと思えます。

インターンシップスケジュール

- ・受付（本館1階総合案内前集合）
- ・オリエンテーション
- ・病院概要（看護部理念・教育体制・福利厚生）
- ・院内見学
- ・先輩看護師質疑
- ・アンケート記載 等



多数ご参加
ありがとうございました



（看護部 教育師長 堀田美幸）



細木病院

まっこと出前講座 「かかりつけ医を持つこと」を開催

高知市大津の「船入れいきいき体操」様より依頼を受け、総合診療医の矢野医師より「かかりつけ医を持つこと」について、4月24日出前講座を行いました。地域の方より、「大きな病院で診てもらった結果を通院しているクリニックの医師に告げたところ、“僕に言われても困る”と言われた。自分がかかりつけ医と思っていたが、医師はそう思ってくれていない。かかりつけ医をどう判断したらいいのか知りたい」という要望からのテーマ選定でした。

かかりつけ医とは、健康に関することを相談できるうえ、必要な場合は専門医、専門医療機関を紹介してくれる、身近な地域医療医であり、かかりつけ医を持つことは、①日頃の状態を知ってもらっていることで、状態の変化に気づいてもらえる②病気の予防や、早期発見、早期治療にもつながるなどのメリットがあることの説明がありました。

また、1箇所だけではなく眼科、整形、内科といろいろあってもよい、介護にもつなげてくれる医師がよい、

通院しやすい場所の選択や、医師もそれぞれに考えが違うので、自身に合う医師を選ぶ方がよいとのことでした。かかりつけ医にお願いできる内容や、大きな病院を受診するときに気を付けること等、分かりやすく丁寧な講義となりました。後日、依頼元より「みんなで楽しく講座を振り返って、最終的に何でも話せてコミュニケーションが取れる医師が一番大事やねと、みんなで話が沸いた」と連絡をいただきました。これからも、地域の皆様の要望に応えられるよう、尽力したいと思います。（在宅部副部長 廣田明美）



まっこと出前講座の様子

細木病院

塀の中を体験 高知刑務所見学ツアー！

梅雨空の6月26日（水）、細木病院から細木院長、岡崎看護部長、病後児保育室の斎藤ヘルパーと在宅部 田村の4人は、高知市布師田の高知刑務所を見学し塀の中へ。

幕藩体制下、山内家の牢獄がルーツの高知刑務所。最近では刑務作業でオリジナル不織布マスクを作製、防災対策で地域と、社会奉仕活動で農業と関わるなど、新たな取り組みを進めています。

所内の見学では、居室や作業場に受刑者の姿はありませんでしたが、「刑務所の中にいる」という生々しい緊張感が去来します。一方、全国の刑務所製品を取り扱う売店では、津々浦々の特色ある品々が並び、目移りしながらショッピングを楽しみました。

その後の職員の方々との懇談で、話題は受刑者数の大幅減について。現在は、平成10～14年のピーク時の3

分の1の水準で「定員割れ」。人口減や暴力団対策法の制定などが主因で、閉鎖する刑務所や少子化で統廃合する少年院もあるとのことでした。

高齢化も進み、高知刑務所では平均年齢52.2歳で、最高齢は81歳。所内は常勤医のもとレントゲン室や歯科治療室など診療所レベルの設備がそろっており、刑務官の制服を着た准看護師もいるとのことですが、高齢化を背景に医療ニーズは高まり、認知症の予防訓練も含めて、外部の医療機関や専門職との連携を図っています。

頼れる人がおらず再犯を繰り返す「刑務所暮らし」の受刑者がいることも高齢化の一因。「私たちが最後のセーフティネットです」との言葉には、そこで働く人たちの様々な思いがにじんできました。塀の中の世界は、社会の鏡なのかもしれません。

（在宅部事務室 田村幸大）



函館刑務所の手提げ袋

筆者が購入した売れ筋商品



全国の刑務所製品と細木院長



三愛病院

「認知症サポーター養成講座」開講

高知市一宮にある、四国八十八か所霊場第三十番札所善楽寺の島田希保住職からお声がけいただき、「認知症サポーター養成講座」を、令和6年6月26日に善楽寺内で開催しました。梅雨空の下、地域の皆様17名にご参加いただき、お大師様に見守られ、お香の香りが漂ういつもとは違う雰囲気の中で、こころ穏やかに講座をすすめることができました。週末には、高知新聞紙上でも記事として取り上げていただき、活動内容を広く知ってもらえたことは、大変有難く、島田住職をはじめ皆様のご協力のおかげと感謝しています。

認知症という病気や症状、どのような声かけをしたほうが良いのか、事例を交えて紹介させていただき、参加者からは、「どこに相談したらいいんでしょう?」「家族にも聞いてもらいたい」「他の人にも紹介したい」等、ご意見やご感想をいただきました。



熱心に受講する参加者

「認知症

サポーター養成講座」とは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」を増やすことを目的とし、**高知市では、認知症になっても安心して暮らせる地域を、みんなでつくっていくことをめざしています。**職場での職員研修や地域での集い、趣味の仲間など、10名以上集まれば講座の開催が可能です。また、参加される年齢層に応じた内容を組み合わせ、プログラムを作りますので、小学生や中学生にも興味を持ってもらえる講座づくりにも努めています。ぜひ、活動を知っていただき、高知市布師田・一宮地域包括支援センターにお声掛けください。無料で講師派遣や開催会場のご相談にも応じます。私どもの担当エリア以外での開催希望の場合は、担当エリアの地域包括支援センターにつなぐこともできます。その他のお困りごとやご相談も下記連絡先まで。



(高知市布師田・一宮地域包括支援センター

電話番号：088-845-6382 池内智子 伊藤由香)

細木病院

リハビリテーション課就職見学会開催

6月24日(月)、細木病院リハビリテーション課就職見学会を開催しました。**従来の採用試験前での施設見学では表現し尽くせない『細木病院でのやりがい』を『きて、みて、ふれて』体験していただくことを目的に企画**しました。当日は、臨床実習期間中にもかかわらず、県内外の養成校より4名の学生(理学療法専攻3名、作業療法専攻1名)に参加していただきました。細木院長のメッセージに始まり、施設概要・教育体制の説明、施設見学ツアー



院長のメッセージに耳を傾ける参加者

を行い、終了時には参加証明書を発行させていただきました。病棟・外来に加え、ハートセンター、こえと嚙下のセン

ター、在宅部門と幅広く見ていただいたことで、ケアミックス病院としての細木病院の魅力をお伝えできたと思います。参加された方からは、多くの質問をいただき、興味深く見学されている印象を受けました。また、終了後のアンケートでは、「ホームページを見るだけでなく、実際に来て見学ができ貴重な経験となりました」など肯定的なコメントが寄せられ、有意義な企画であったと考えます。リハビリテーション課として初めての企画でしたが、成功に終わることができました。今後は開催時期を再考し、ご家族を含め、より多くの方に細木病院を知っていただける内容にしたいと考えています。

(リハビリテーション課 係長職一同)

～参加証明書～

細木太郎様

上記の者は、細木病院リハビリテーション課就職見学会に参加されたことを、ここに証明します。
令和6年6月24日(月)

社会医療法人に生会 細木病院 人事総務課

参加者に配布した参加証明書



細木病院に約50年勤務した准看護師が小児科にいる。そのレジェンド准看護師能勢さんが、この度、惜しまれながら勇退するにあたり、特別インタビューを企画した。インタビューには、戦友の外来看護師土井さんも加わり、進行役の秘書室福原さんとともに、女子会さながらの盛り上がりを見せた。

病院入職時

昭和40年代、私（能勢さん）は高知市内の中学校を卒業後、細木病院に入職しました。当時は、外来だけでなく、初代院長の細木高行先生と訪問診療に行くこともありました。基本寮生活で、食事は栄養課の病院食でした（細木院長宅で住み込みで働いた時期もありました）。日中は病院で勤務し、夜間に看護学校に通い、資格を取得するため勉学に励みました。両立は大変でしたが、やりがいがありました。



懐かしい資料をながめる能勢さん（左）と土井さん

小児科今昔

濱田義文先生が礎を築いた細木病院の小児科に40年以上所属しました。当時の小児外来は、予約制ではなく、先生1人で1日約100人ものお子さんを診ていました。包帯や注射器も、現在のように使い捨てではなく、使用済包帯は病院の屋上で煮沸洗浄し、干して再利用することが当たり前の時代でした。

一方、現在の小児科は、電話予約制を導入し、3診+専門外来体制で複数名の先生で診察を行い、随分効率も良くなりましたが、衛生面等、患者さんに配慮する点は増えたように思います。

細木病院の魅力

昔から、とにかくアットホームな病院です。先生も、看護師やスタッフのことをいつも気にかけてく

て、親睦を目的とした、飲み会や小旅行も企画されました。細木高行初代院長の口癖は「病院は、おまんら（スタッフ）がおってくれるき、成り立ちゅうがぞ」でした。そのため、約50年、辛くて辞めたいと思ったり、他院で働きたいと思ったことは一度もありませんでした。

後輩看護師へメッセージ

看護師を続ける覚悟を持ち、我慢強く、柔軟に取り組んでほしいです。時間と気持ちに余裕のない現代のため、気にかけてくれ、声をかけてくれる上司や先輩も、昔よりは少ないかもしれませんが、悩んだら遠慮せず相談してください。そして、相談された職員は、親身になって聞いてあげてほしいです。

近年、看護師の離職率は高いです。離職理由は、給料面、仕事内容などさまざまかもしれませんが、結局、一番は人間関係。コミュニケーションがうまくいけば、何とか続けられると思います。

今後について

退職後は、一旦ゆっくりする予定です。ですが、まだまだ元気で、看護師という仕事が大好きなので、他院から声が掛かったら、駆け付けるかもしれません（笑）。

生涯現役を貫きたいと思う彼女の目はイキイキと輝いている。約50年の看護師経験を活かし、今後は若手育成にも力を注いでもらいたい。ひとまずは、心から「お疲れさまでした」！

（人事総務部広報課 安田貴彦）



令和6(2024)年8月予定		月		火		水		木		金		土		
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前		
本館 1階	内科	1診	中村寿宏 (糖尿病外来)	小野寺真智	中村寿宏 (糖尿病外来)	細木秀美 (肥満外来) ※第2週のみ	中川 治	森下美智子 (リウマチ膠原病)	新 猪狩俊介 (リウマチ膠原病)	森下美智子 (リウマチ膠原病)	上村千鶴子 <small>うまむら</small>	品原正幸	猪狩俊介	
		2診	上村千鶴子 <small>うまむら</small>	品原正幸	高知大 井萱俊希		高知大 津下典子	上村千鶴子 ~16:30 <small>うまむら</small>	小野寺真智	高知大 北岡佑介	高知大 安田早耶香	高知大 澤村大造	担当医 岩崎泰正 <small>(交代)</small>	
	内 視 鏡				小野寺真智		小野寺真智							
	循環器内科 予約制 ☎088-845-5291		西本美香											
	整形外科 予約制 ☎088-845-5291		高知大 田所伸朗 9:30~12:00											
	小児科 小児科の受付 月・水・木・金は午後5:30まで 火は午後5:00まで		橋詰 稔	橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種(予約制)	高知大 上村智子・濱田朋弥 (交代) 13:30~15:00 予防接種(予約制) ※上村医師は診療16:30まで		橋詰 稔	橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種(予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔 13:30~15:00 乳児健診(予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種(予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種(予約制)
	耳 鼻 咽 喉 科		横島悦子	横島悦子			横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	高知大医師
	皮 膚 科		安井喜美	安井喜美		安井喜美 14:00~	安井喜美	安井喜美			安井喜美	安井喜美 14:30~ (第3週15:00~)	高知県立大教授 池田光徳 予約のみ	
	泌 尿 器 科					山本志雄					山本志雄			
	精 神 科 予約制 ☎088-845-5291								森田啓史					
	放 射 線 科		岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	
東館 1階	健 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		担当医		担当医				



令和6(2024)年8月予定		月		火		水	木		金		土	
		午前	午後	午前	午後		午前	午後	午前	午後	午前	午後
小児科 / 内科		松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	定休日	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博
整 形 外 科											北岡和雄 (輪漕)	

ご存じですか!?

ソーシャルワーカーからのミニ情報

ご存じですか? あったかパーキングの利用方法



公共施設やスーパーの店舗の駐車場にある、車いすマークや看板など目印がある駐車スペースの利用方法をご存じですか?

身体に障がい等のある方のための駐車場を、適切に利用するため「こうちあったかパーキング」という制度があります。必要条件を満たした方が県へ申請し、許可が下りれば利用許可証が発行されます。利用対象者は、一定の障がいをお持ちの方以外にも、要介護1以上の認定を受けた高齢者や難病患者も申請が可能です。また、産前産後やケガなどにより一時的に移動



に配慮が必要と認められる方も申請できます。

申請方法は、県障害福祉課または各福祉保健所窓口での申請のほか、郵送で申請も可能です。急ぎでない場合は、最寄りの市町村窓口でも申請ができます。高知県内のみでなく、県外(41都道府県)でも利用が可能です。

詳細については、細木病院「患者サポート室(TEL 0120-80-8682)」または、三愛病院「地域医療連携室(TEL 088-845-5291(代))」のソーシャルワーカーまでお問い合わせください。

(三愛病院 地域医療連携室

ソーシャルワーカー 楠目愛美)

細木病院7月の接遇テーマ

「あいさつは 人より先に 自分から」

サービス向上委員会



【予約電話】 ☎088-873-3806 (小児科 ☎088-820-6780 / 健康管理センター ☎088-822-7264 / 北館 ☎088-802-3366)

(三愛病院・日高クリニックの外来担当医表は、7ページをご覧ください。)

令和6(2024)年8月予定 ※外来表は変更になる場合があります。			月		火		水		木		金		土		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
本館1階	外科	1診	尾崎信三 (乳腺・甲状腺)	尾崎信三	尾崎信三	担当医	中村衣世	上地一平	尾崎信三	担当医	上地一平	担当医	尾崎信三		
		2診	中村衣世												
	緩和ケア科 <small>完全予約制 ☎088-873-3806</small>				安藤 徹	安藤 徹		安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	
	痛みの外来(ペインクリニック)				細川滋俊							細川滋俊			
	整形外科	1診	北岡和雄	山川晴吾	北岡和雄	山川晴吾	担当医	北岡和雄	高知大教授 池内昌彦 予約のみ	北岡和雄	北岡和雄	喜安克仁		高知大 喜安克仁	
2診		山川晴吾	塩田尚史 (手術予定による)	塩田尚史	高知大 泉 仁	塩田尚史	塩田尚史	塩田尚史			山川晴吾	塩田尚史	塩田尚史		
小児整形外科			山川晴吾												
13階	放射線科		耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 松本知博 9:00~12:00	高知大 山西伴明 13:30~16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 仰木健太 13:30~16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃	
本館2階	総合診療科			新 矢野博子				上田祐二 (第1~3・5週) 白神 実	新 矢野博子	澤田 努 14:00~			上田祐二 矢野博子		
	一般内科			森下美智子 (リウマチ膠原病) (第1・3・5週)	松田勇蔵 品原正幸					松田勇蔵				担当医 (2名)	
	循環器内科 <small><ほそぎハートセンター></small>		新	西本隆史 岸之上隆雄	古川敦子 西本隆史	細木信吾 宮地 剛	細木信吾	山本哲史 西本隆史	山本哲史 岸之上隆雄	古川敦子 岸之上隆雄	細木信吾 古川敦子	山本哲史 宮地 剛	宮地 剛	担当医	
	心臓リハビリテーション科			担当医 西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香		
	呼吸器内科			白神 実	小林 誠			小林 誠		白神 実	小林 誠	白神 実			
	糖尿病・内分泌内科			熊谷千鶴 篠原雅幸	西岡達矢 予約再診のみ	高知大教授 西山 充 (甲状腺外来)	西岡達矢 熊谷千鶴 篠原雅幸	西岡達矢 篠原雅幸 (第2・4・5週)		西岡達矢 (甲状腺外来)	篠原雅幸	篠原雅幸	篠原雅幸	熊谷千鶴 高知大 田口崇文 (甲状腺外来)	
	腎臓内科						(西岡達矢)	新 矢島愛治			高知大教授 寺田典生				
	小児科	1診	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	中岡祐子	堂野純孝	中岡祐子	中岡祐子	中岡祐子	細川卓利	細川卓利	堂野純孝	
		2診	齊藤由実	齊藤由実 ~16:00	藤枝幹也	藤枝幹也	高知大医師	高知大医師	竹内愛那			竹内愛那	堂野純孝	午後も 診察あり	
		3診					中岡祐子 4F予防接種		竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~15:00			竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~14:30	堂野純孝	午後のみ診察 細川卓利 ~15:00	
神経小児科			細川卓利							細川卓利			午後のみ診察 細川卓利 ~15:00		
小児専門外来 (低身長・甲状腺等)						新井淳一	新井淳一	新井淳一	新井淳一	新井淳一			午後も診察あり 新井淳一 ~15:00(月2回)		
小児こころの外来					中岡祐子						中岡祐子	島崎真弓 中岡祐子			
本館4階	脳神経外科		栗坂昌宏 (検査)	栗坂昌宏 (検査)	高知大教授等		栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏		
	耳鼻咽喉科		新 兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光		たて 楯 敬蔵	たて 楯 敬蔵	兵頭政光 (第2・4・5週)	兵頭政光 (第2・4・5週)	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光 (第2・4週)	
	泌尿器科		新 矢島愛治		あした 盧田真吾	あした 盧田真吾	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治		高知大医師	
本館5階	健診・人間ドック (健康管理センター)		森下延真	松田勇蔵	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真			
	乳がん 子宮がん		中村衣世						中村衣世			尾崎信三	担当医		
本館6階	美容皮膚科		三好みちよ	三好みちよ 15:30~16:30※	三好みちよ	三好みちよ			三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※問い合わせ ください	
	内視鏡検査室		上田祐二	じょうぶ 常風友梨 (大腸内視鏡)	上田祐二	弘瀬祥子	弘瀬祥子	弘瀬祥子 佐竹朋美	新 高知大教授 宮地英行		新 市川博源	弘瀬祥子			
北館1階	歯科 <small>完全予約制 ☎088-802-3366</small>		細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子		
	こころのセンター 9:00~12:00, 13:00~16:00に こころのセンター 受診相談窓口まで お電話ください。	精神科 心療内科	初診	新 河野裕子		佐々木雄志				吉岡隆興 (もの忘れ外来)	徳岡雅嘉				
		再診	吉岡隆興	徳岡雅嘉	河野裕子	徳岡雅嘉	吉岡隆興	河野裕子	徳岡雅嘉 高知大 森田耕吉	佐々木雄志	佐々木雄志	河野裕子	吉岡隆興 (第1・3週) 佐々木雄志 (第1・3週)		
皮膚科 / 形成外科			野田理香 ~16:30			野田理香				野田理香		野田理香 (第1週)			